

旧統一教会問題で日弁連に相談

被害100万円以上が4割

世界平和統一家庭連合（旧統一教会）を巡る問題で、日弁連は二十九日、靈感商法の被害などに関して電話やオンラインで受け付けた無料法律相談の内容について、第一次の集計結果を公表した。三百九件の被害相談のうち約四割に上る百二十八件で一千万円以上の財産的被害があり、一億円以上とする申告も十七件あった。

今回は九月五日～十月二十四日に全国から受けた相談内容を分析。結果によると、財産的被害などの開始

時期は約六割が「二十年以上前」とし、約二割が「現在も継続」とした。相談の要因となった信者の入信時の属性では、結婚して家庭を持ったり、相当年数の社会人経験があったりする「主婦・壮年」が約八割と大半で、一定の資産を持つ人が狙われていることがうかがえるとした。

電話相談は十二月二十六日までの平日午前十一時から午後四時に受けている。電話番号はフリーダイヤル(0120)254992。